

消毒 NAVI 「コンピュータキーボード」



現場でお困りの消毒方法について、尾家 重治先生（山陽小野田市立 山口東京理科大学 薬学部 教授）に解説していただきました。

なお、器具・物品や消毒剤等の取り扱いにつきましては、各製品の取扱説明書等をご確認ください。

コンピュータキーボードの消毒方法

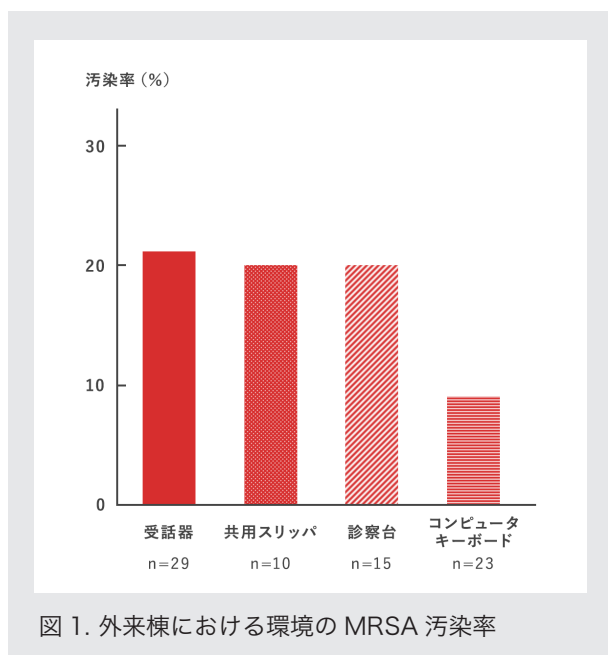


図 1. 外来棟における環境の MRSA 汚染率

コンピュータキーボードの消毒に次亜塩素酸ナトリウムや消毒用エタノールなどを用いると、ヒビ割れや退色などの材質劣化を招くことがある。

したがって、コンピュータキーボードの消毒には 30vol% 程度のアルコールを含有するアルコール・界面活性剤含浸ワイプ等が適している。

図 1 には大学病院の外来棟における環境の MRSA 汚染率を示した（筆者データ）。

受話器や共用スリッパほどの頻度ではないものの、コンピュータキーボードもやはり MRSA 汚染を受けていた。

